

放課後等ディサービス 夢門塾二宮 自己評価表

記入日:	2023年1月16日
事業所名: 夢門二宮	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	8	1		活動内容によって、レイアウトを変えるなど工夫しています。
	②	職員の配置は適切である	7	2		人員基準は満たしているが、特性の違いにより足りないことがあります。
	③	衛生面の管理が行き届いている	9			毎日の消毒を徹底して行えています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	7	2		児発管を中心にカンファレンスを行い、利用者の支援について話し合っています。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	9			職員会議で共有し、日々の支援に役立てています。
	⑥	自己評価の結果を公開している	6	2	1	ホームページで公表しています。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	9			1回/月職員会議を開催し、資質向上のための施設内研修も行っています。
	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5	4		毎月、複数の職員で評価を行い、課題設定、個別支援計画書に反映させています。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	9			職員会議などで共有しています。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	9			年間計画を立て、保護者会で保護者様にも見ていただき、計画的に活動プログラムを作成しています。
適切な支援の提供	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	7	2		月単位で計画を作成し、1人1人に合わせた支援を行っています。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	7	2		職員同士で話し合いを行い、いろんなことに対応できるよう準備しています。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9			毎日を行い、送迎時間の確認や情報共有をしています。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	8		1	ケース記録で記録しています。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5	4		更新月に面談を行い、保護様と面談を行い個別支援計画書の確認をさせていただいています。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	6	3		個別プログラムや集団プログラムに入れて支援しています。

関係機関、保護者様との連携	⑯ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	8	1		送迎時などに情報の交換に努めています。 必要時は、お電話にて対応させて頂いています。
	⑰ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	6	1	情報は、できる限り共有するようにしています。
	⑲ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	3	5	1	常に連携できるよう心がけています。
	⑳ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	5		リモートでの開催に参加するようにしています。
	㉑ 日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	9			コドモンや連絡帳、直接お話を聞きし、課題に対しては、職員で話し合い、問題解決をしています。
	㉒ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	1	1	契約時に、わかりやすく説明するよう心がけています。
保護者様への説明責任等	㉓ 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	7	1	1	都度、ご必要時に対応できるようにしています。
	㉔ 保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	7	1	1	3回/年の定期的な保護者会を開催しています。 保護者様同士の交流の機会も提供しています。
	㉕ 子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応している	7	1	1	スピード一貫に対応するよう努めています。
	㉖ 定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	7	1	1	夢だよりや活動の写真などで様子がわかるよう工夫しています。
	㉗ 個人情報保護に十分注意している	8	1		都度、確認しながら気を付けています。
	㉘ 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	1		本人の特性を理解した対応ができるよう、カンファレンスや研修、他事業所や学校と情報共有をしています。
	㉙ 地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	3	4	2	コロナのため難しい状況でした。 感染状況により今後も検討致します。
非常時などの対応	㉚ 緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	7	2		マニュアルを見る機会を作り、迅速に対応できるよう今後も務めます。
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	8	1		夢通信で日程を記載し、実施しています。 (地震・津波・火事・不審者対応)
	㉜ 虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	1		会社全体で1回/年実施し、教室内でもそのことについて話し合いを行い、虐待チェックシートにも記入しています。
	㉝ いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	4	5		現在、該当者はいません。
	㉞ 保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	8	1		実施し、記録をつけています。
	㉟ ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	7	2		毎日ヒヤリハット報告を記入するよう声掛けし、事故防止に努めています。